

# 第1章

---

## －子どもの生活－

この章では、文部科学省の「全国学力・学習状況調査」結果を中心に、子どもの生活の状況などをみます。

家庭生活では、朝食の摂取状況や起床、就寝の習慣などの項目については、全国と同じような傾向を示していますが、ゲームや、スマートフォン等で通話やメール、インターネットをする時間が全国と比べて長く、学校の授業以外の勉強時間が短い傾向が見られます。

学校生活では、80%以上の子どもが学校に行くのは楽しいと感じており、全国と同じような傾向を示しています。

社会生活では、地域の行事に参加する割合は全国より高い傾向にあります。が、地域や社会の出来事への関心や地域や社会をよくするために何をすべきか考える割合などは全国よりも低い傾向を示しています。

## (1) 家庭での生活

### ●約7人に1人が毎日朝食を食べていない。

毎日朝食を食べている小学生は86.5%と全国より低く、中学生は84.0%と全国とほぼ同じです。

図1-1 朝食の摂取状況

Q. 朝食を毎日食べていますか。

■ している ■ どちらかといえば、している ■ あまりしていない ■ 全くしていない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

注:「全国学力・学習状況調査」について

●設問によっては、毎年実施していないものがあるため、脚注にて記載した。

●毎日、同じくらいの時刻に起きている子どもは半数以上。

起床時刻について「毎日、同じくらいの時刻に起きている」小学生は59.3%、中学生は55.7%となっており、ともに全国とほぼ同じです。

図1-2 起床の習慣

Q. 生活の中で次のようなことをしていますか。

毎日、同じくらいの時刻に起きている。

■ している ■ どちらかといえば、している ■ あまりしていない ■ 全くしていない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

●毎日、同じくらいの時刻に寝ている子どもは40%未満。

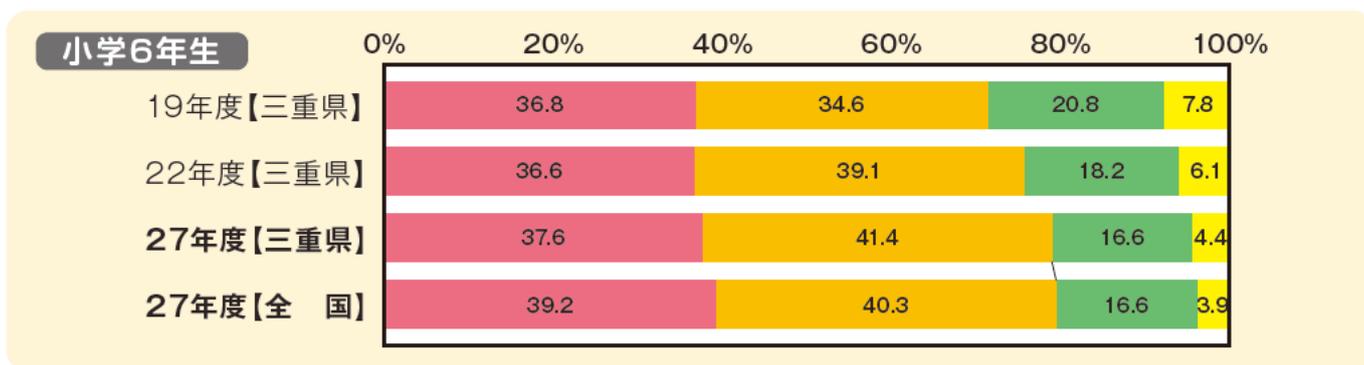
就寝時刻について「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」小学生は37.6%と全国より低く、中学生は31.0%と全国とほぼ同じです。

図1-3 就寝の習慣

Q. 生活の中で次のようなことをしていますか。

毎日、同じくらいの時刻に寝ている。

■ している ■ どちらかといえば、している ■ あまりしていない ■ 全くしていない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

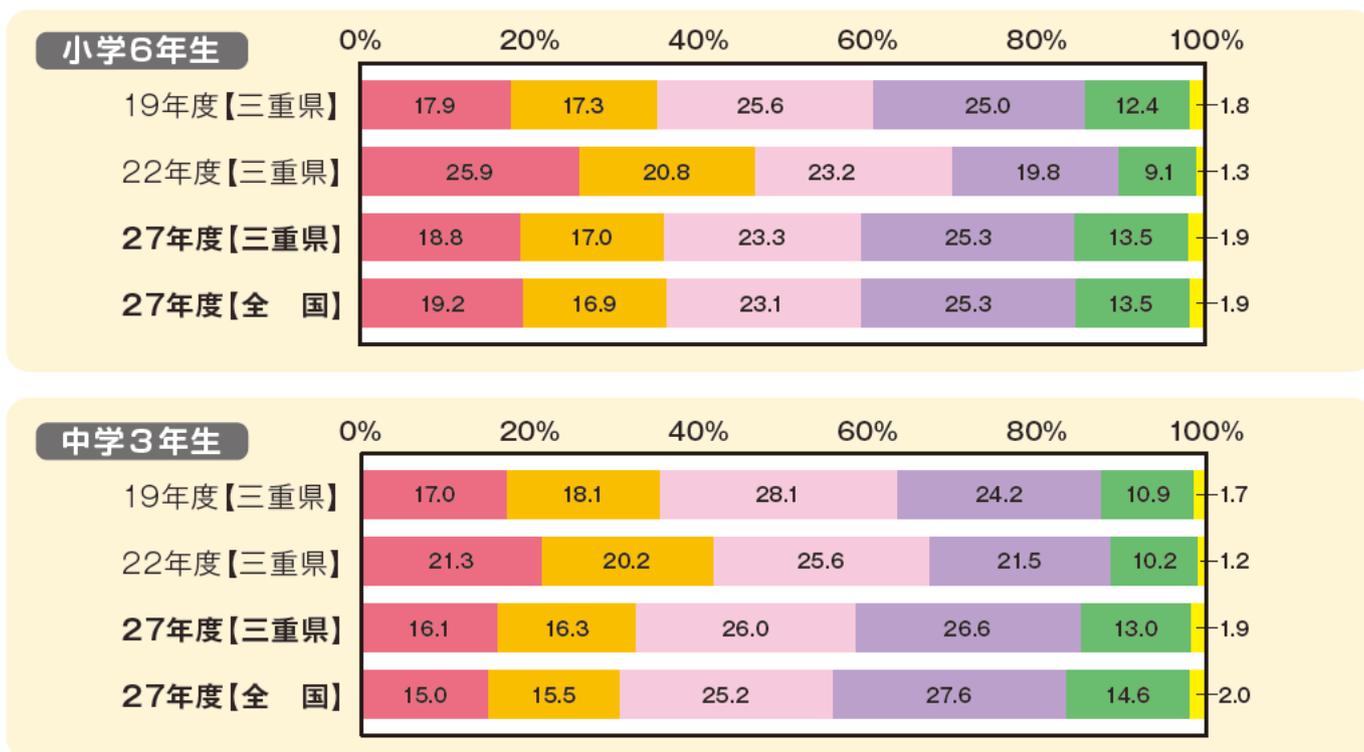
●テレビやビデオ・DVDを見る時間は、小学生、中学生ともに「1時間以上、2時間より少ない」が最も多い。

普段(月～金曜日)にテレビやDVD・ビデオを見る時間は、小学生、中学生ともに「1時間以上、2時間より少ない」がそれぞれ25.3%、26.6%と最も多くなっています。

図1-4 テレビ等の鑑賞時間

Q. 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか。(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く)

■ 4時間以上 ■ 3時間以上、4時間より少ない ■ 2時間以上、3時間より少ない  
 ■ 1時間以上、2時間より少ない ■ 1時間より少ない ■ 全く見たり、聞いたりしない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

●ゲーム時間は「1時間より少ない」が最も多い。

「普段、1日当たりどれくらいの時間ゲームをしますか」という質問に対して、「1時間より少ない」と答えた小学生の割合は31.5%、中学生は24.4%となっています。また、「4時間以上」と答えた割合は、小学生・中学生ともに全国より高くなっています。

図1-5 ゲームをする時間

Q. 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか。

■ 4時間以上 ■ 3時間以上、4時間より少ない ■ 2時間以上、3時間より少ない  
 ■ 1時間以上、2時間より少ない ■ 1時間より少ない ■ 全くしない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

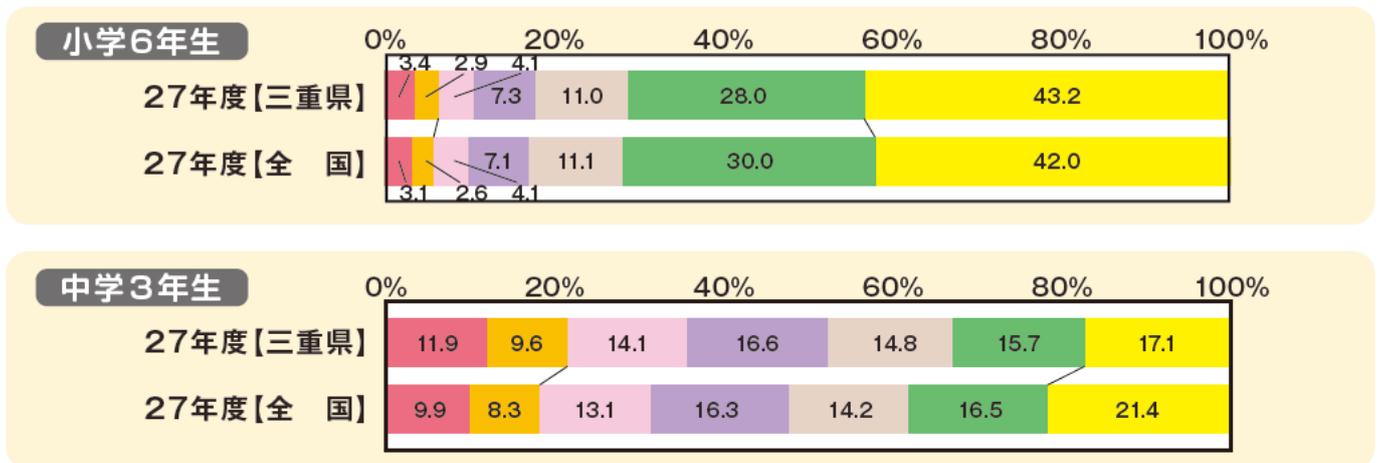
●中学生は携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間が全国より長い。

「普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか」という質問に対して、「携帯電話やスマートフォンを持っていない」と答えた小学生の割合は43.2%、中学生は17.1%で、中学生は全国より4.3%ポイント低くなっています。また、「3時間以上」と答えた中学生の割合は全国より高くなっています。

図1-6 メールやインターネット

Q. 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)。

- 4時間以上   ■ 3時間以上、4時間より少ない   ■ 2時間以上、3時間より少ない   ■ 1時間以上、2時間より少ない
- 30分以上、1時間より少ない   ■ 30分より少ない   ■ 携帯電話やスマートフォンを持っていない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

## (2) 学習時間等

### ●小学生、中学生ともに学校の授業以外で1時間以上勉強する割合は全国より低い。

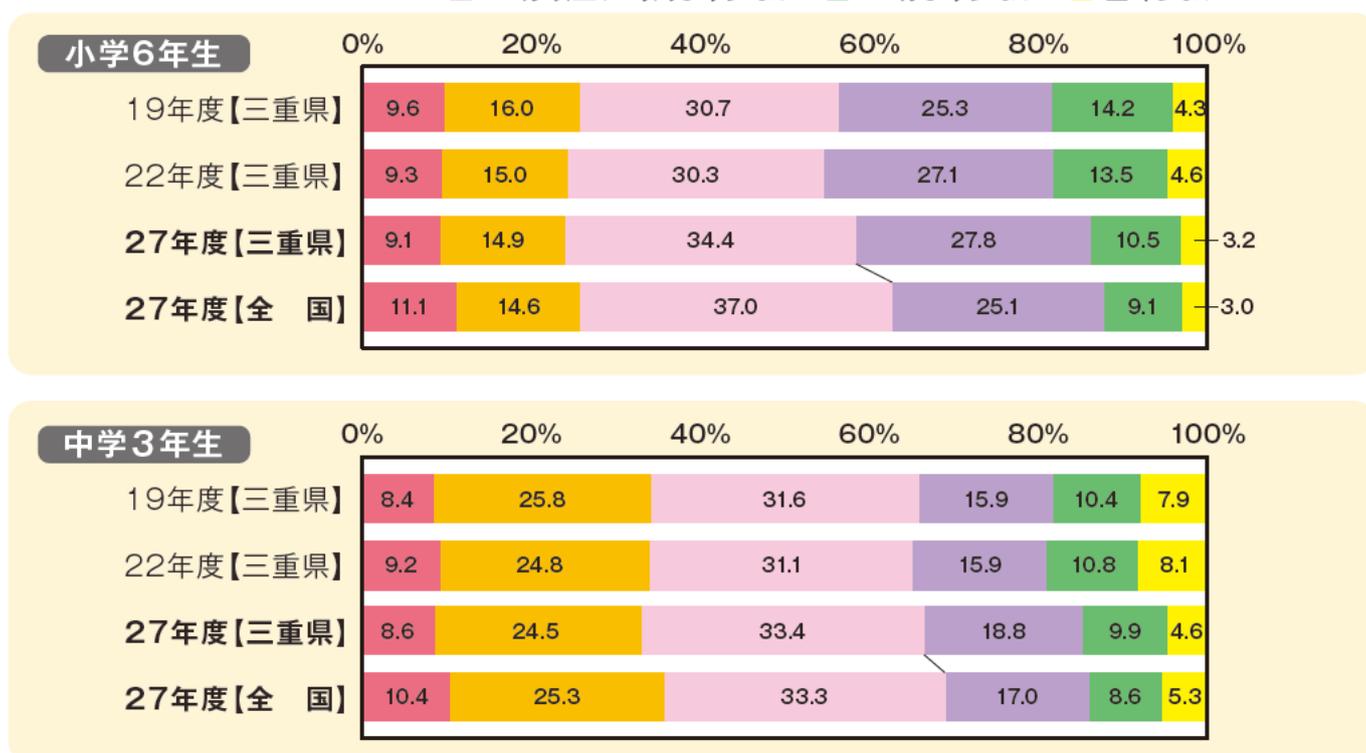
平日の、学校での授業時間以外の1日当たりの勉強時間は、小学生・中学生ともに「1時間以上2時間より少ない」が最も多く、それぞれ34.4%、33.4%となっています。「1時間以上」の割合は、小学生・中学生ともに全国より低くなっています。

図1-7 自宅での勉強時間

Q. 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)

■ 3時間以上 ■ 2時間以上、3時間より少ない ■ 1時間以上、2時間より少ない  
 ■ 30分以上、1時間より少ない ■ 30分より少ない ■ 全くしない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

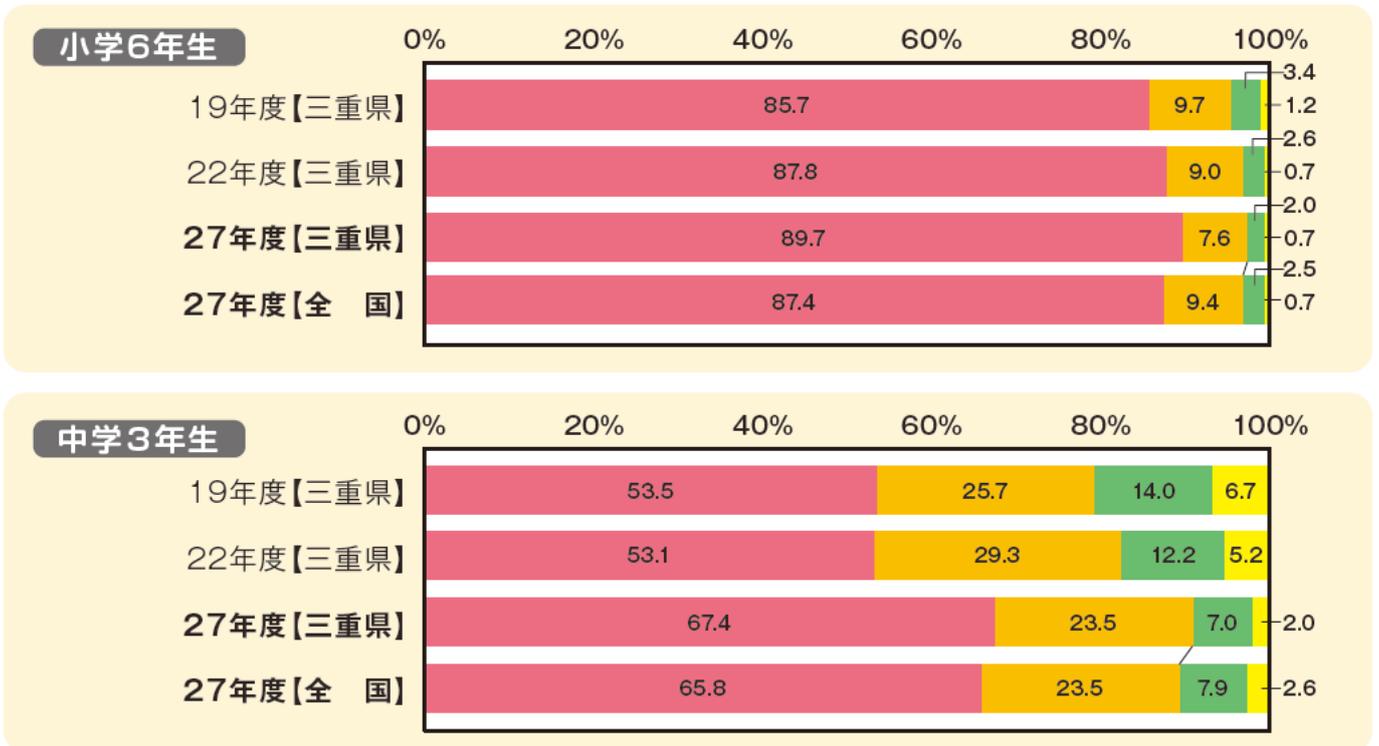
●家で、学校の宿題をしている小学生は80%以上、中学生は60%以上。

家で、学校の宿題を「している」小学生は89.7%、中学生は67.4%となっており、ともに全国より高くなっています。

図1-8 自宅での宿題

Q. 家で、学校の宿題をしていますか。

■ している ■ どちらかといえば、している ■ あまりしていない ■ 全くしていない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

●家で予習・復習をしている子どもは増加傾向にある。

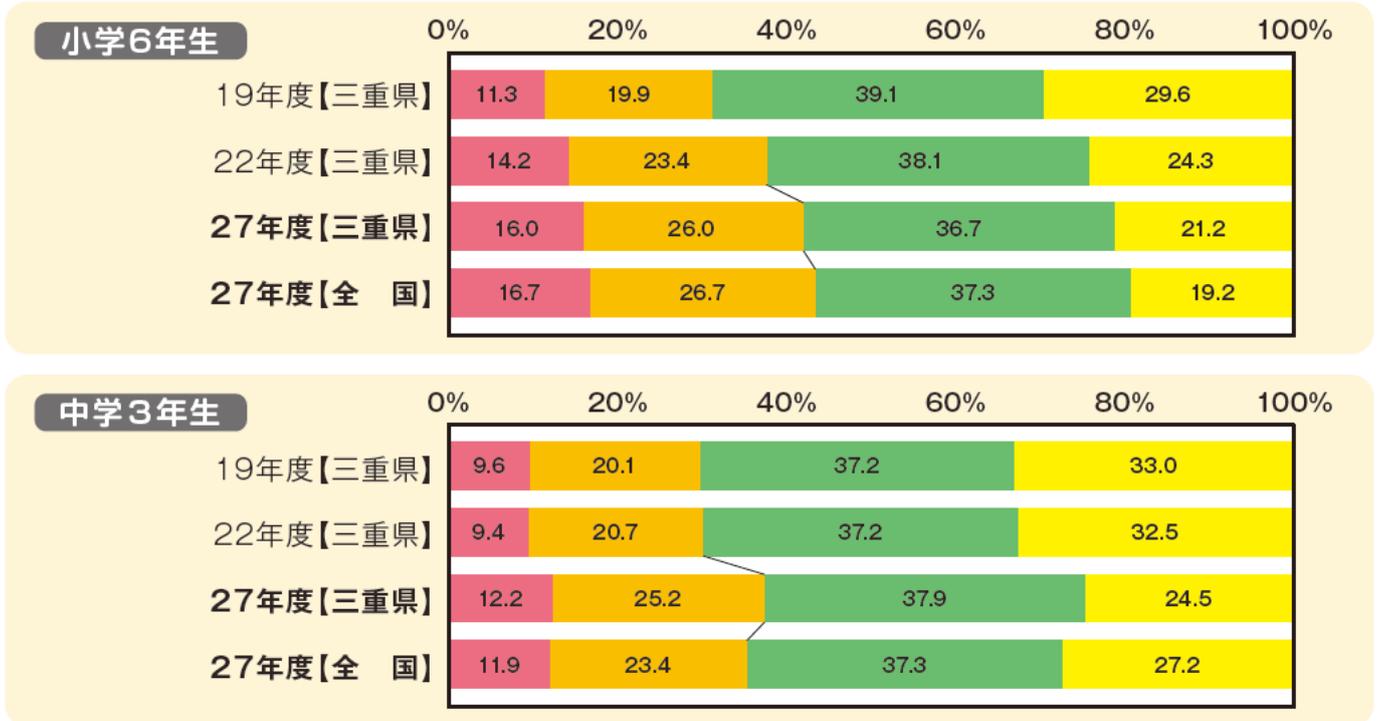
家で予習を「している」「どちらかといえば、している」小学生は42.0%、中学生は37.4%で、小学生は全国より低くなっていますが、ともに22年度より増えています。

同様に、家で復習を「している」「どちらかといえば、している」小学生は50.1%、中学生は48.9%で、ともに全国より低くなっていますが、22年度より増えています。

図1-9 自宅での予習状況

Q. 家で、学校の授業の予習をしていますか。

■ している ■ どちらかといえば、している ■ あまりしていない ■ 全くしていない

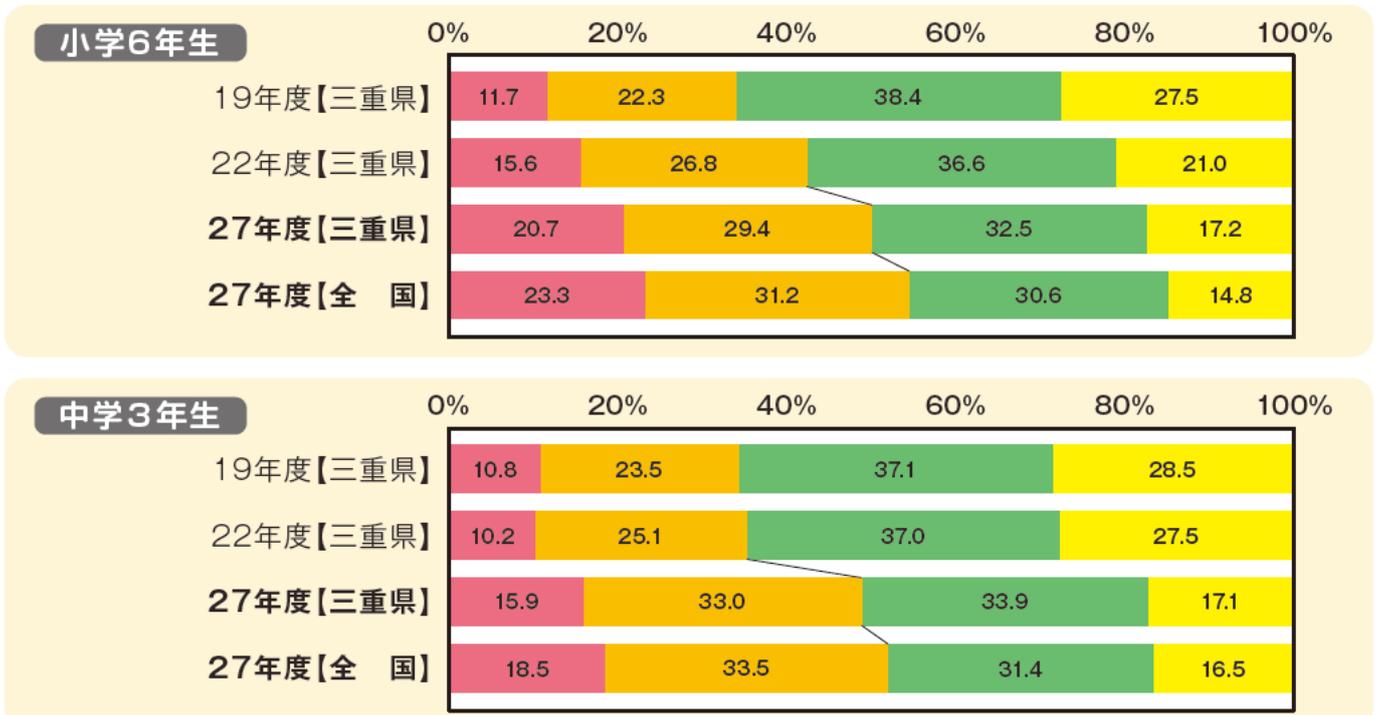


資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

図1-10 自宅での復習状況

Q. 家で、学校の授業の復習をしていますか。

■ している ■ どちらかといえば、している ■ あまりしていない ■ 全くしていない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

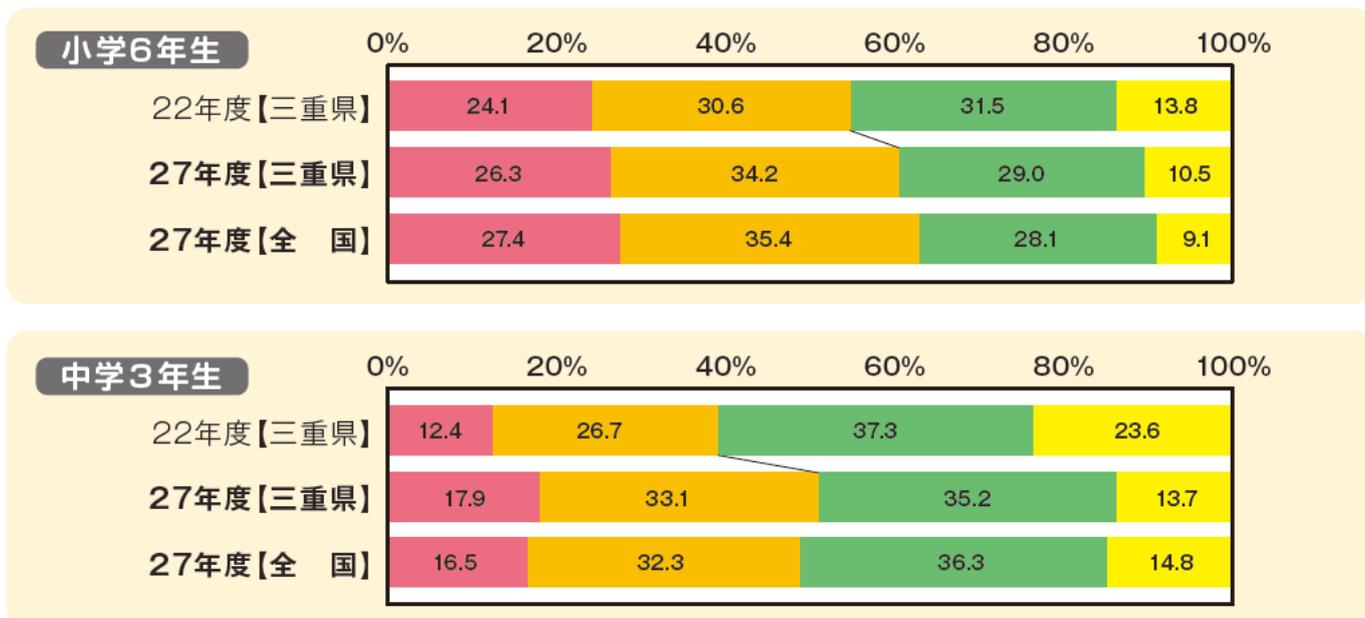
●家で、自分で計画を立てて勉強している子どもは22年度より増えている。

家で、自分で計画を立てて勉強を「している」、「どちらかといえば、している」小学生は60.5%、中学生は51.0%となっており、ともに22年度よりも増えています。

図1-11 勉強の計画性

Q. 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。

■ している ■ どちらかといえば、している ■ あまりしていない ■ 全くしていない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

●小学生の50%以上、中学生の約70%が塾に通い、その割合は全国よりも高い。

学習塾に通っている小学生の割合は51.8%、中学生は67.6%で、小学生・中学生ともに全国より高くなっています。

図1-12 塾などでの学習

Q. 学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか。

- 1.学習塾に通っていない
- 2.学校の勉強より進んだ内容や、難しい内容を勉強している
- 3.学校の勉強でよく分からなかった内容を勉強している
- 4.上記2、3の両方の内容を勉強している
- 5.上記2、3の内容のどちらともいえない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

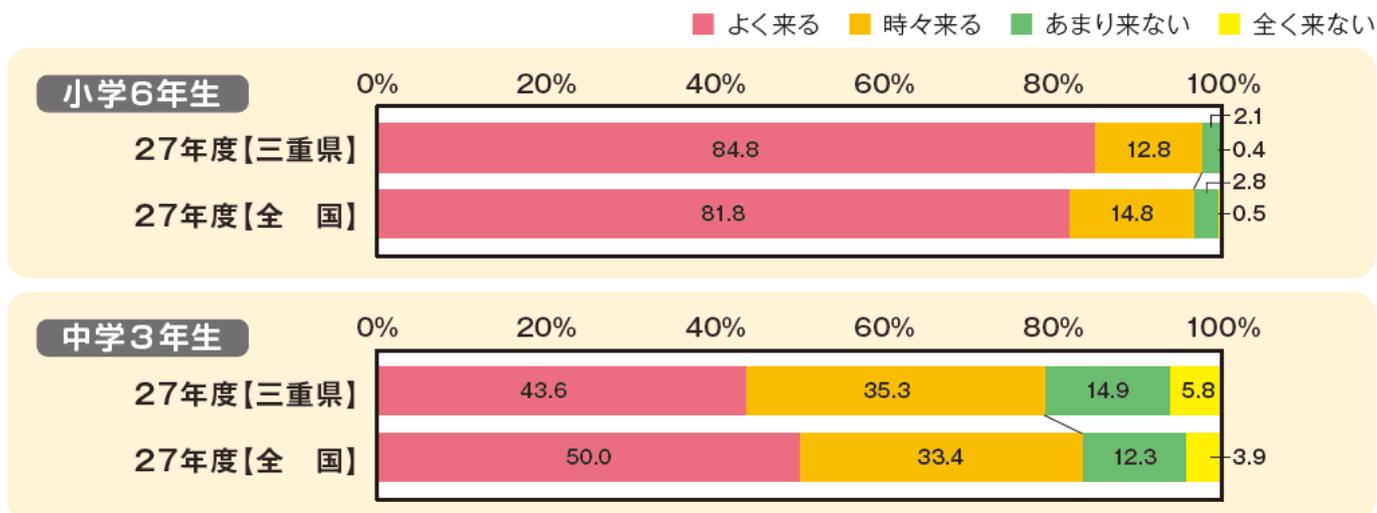
### (3) 家族の学校行事への参加状況

●家族が学校の行事に来る小学生は90%以上、中学生は70%以上。

家族が学校の行事に「よく来る」「時々来る」小学生は97.6%、中学生は78.9%となっており、中学生の割合は全国よりも低くなっています。

図1-13 家族の学校行事への参加状況

Q. 家の人(兄弟姉妹を除く)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか。



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

(1) 学校生活

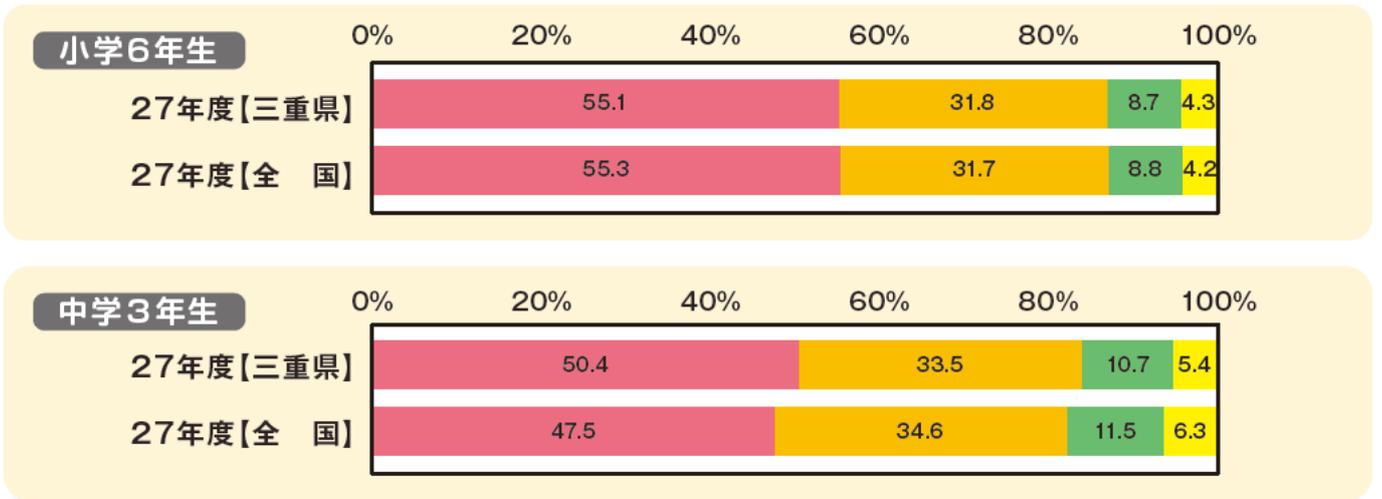
●80%以上の子どもが学校に行くのは楽しいと思っている。

学校へ行くのが「楽しい」「どちらかといえば、楽しい」小学生は86.9%、中学生は83.9%となっており、いずれも80%を超えています。

図1-14 学校の居心地

Q. 学校に行くのは楽しいと思いますか。

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

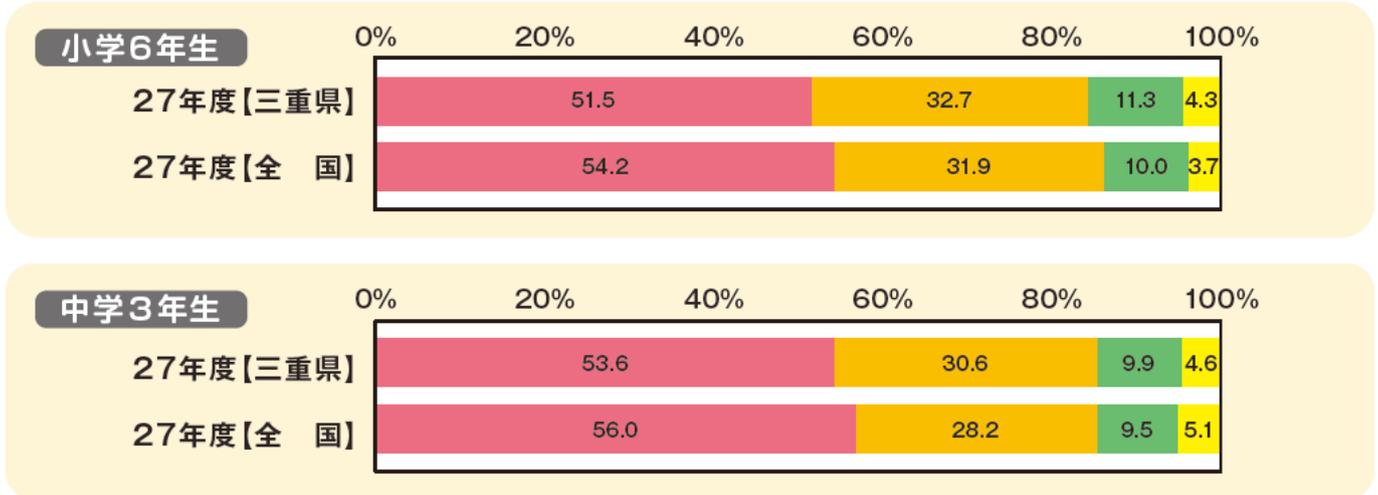
●80%以上の子どもが、学級みんなで協力して何かをやり遂げてうれしかったことがある。

学級みんなで協力して何かをやり遂げてうれしかったことが「ある」「どちらかといえば、ある」小学生・中学生は、いずれも84.2%となっており、多くの子どもが学級みんなで協力して何かをやり遂げてうれしかった経験をしています。

図1-15 学級での状況

Q. 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

●学級の友だちと話すことで、自分の考えを深め、広げることができていると思っている子どもは60%以上。

学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることが「できている」「どちらかといえば、できている」小学生は65.3%、中学生は62.6%となっており、いずれも60%を超えています。小学生は全国より低くなっています。

図1-16 学級の友だちとの関係

Q. 学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

(1) 地域との関わり

●地域の行事に参加している小学生は70%以上、中学生は50%以上で、全国より多い。

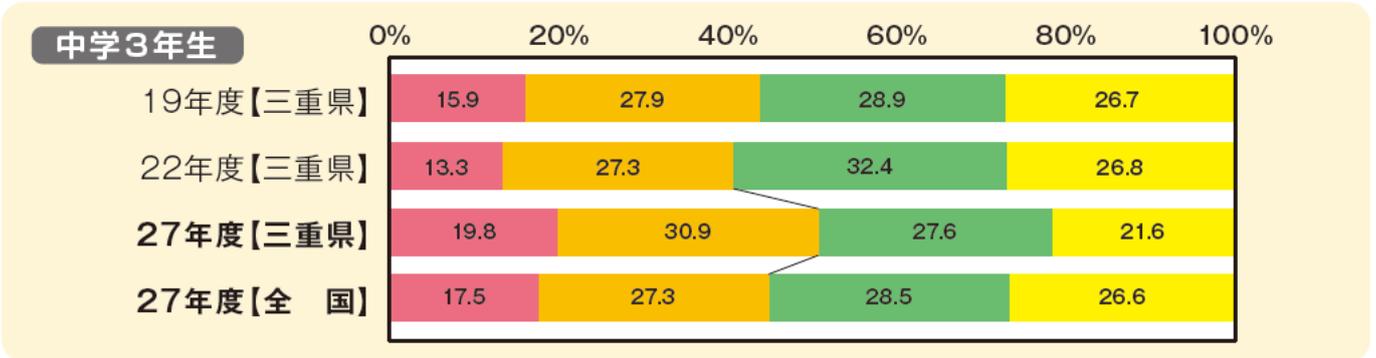
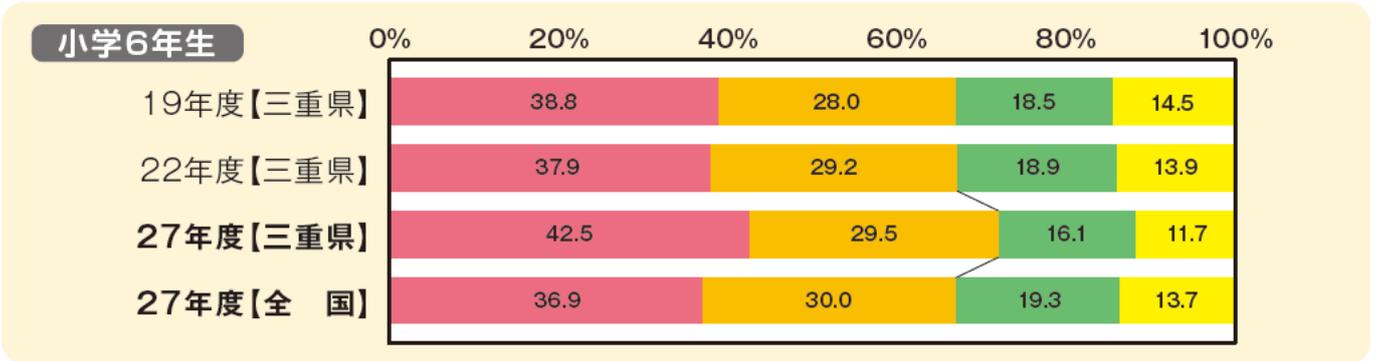
今住んでいる地域の行事に参加していることに対して「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」小学生は72.0%、中学生は50.7%で、いずれも22年度より増えており、全国よりも高くなっています。

図1-17 地域とのつながり

Q. あなたにどれくらい当てはまりますか。

今住んでいる地域の行事に参加していること。

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」

## (2) 社会に対する興味・関心

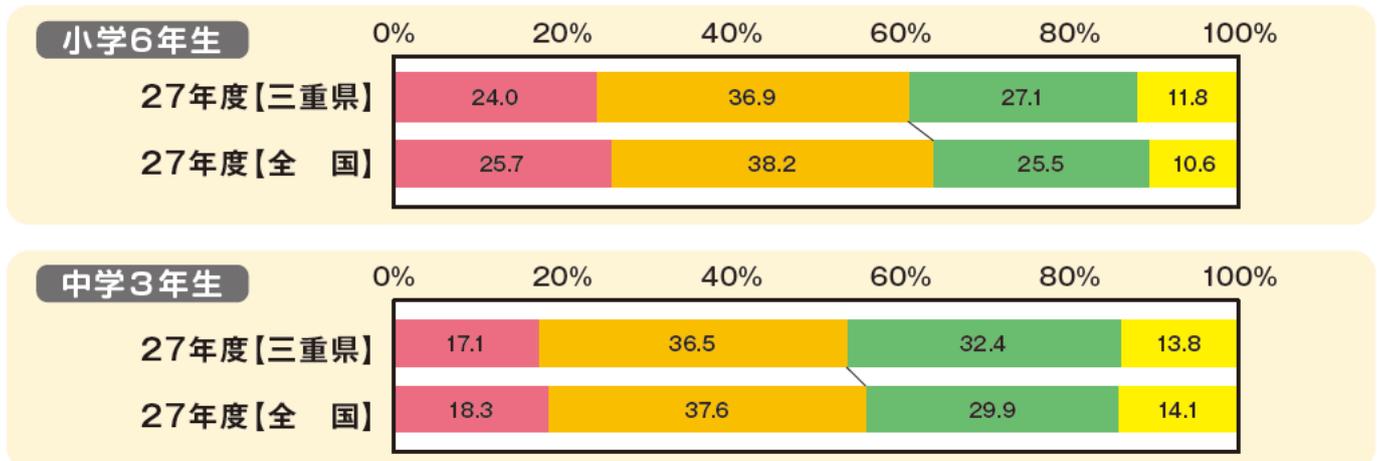
- 地域や社会の問題や出来事に関心がある小学生は60%以上、中学生は50%以上で全国よりも低い。

地域や社会で起こっている問題や出来事に「関心がある」「どちらかといえば、関心がある」小学生は60.9%、中学生は53.6%で、ともに全国よりも低くなっています。

図1-18 地域や社会に対する関心

Q. 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない



資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」

- 地域や社会をよくするためにすべきことを考えたことが「ある」または「どちらかといえば、ある」子どもは50%以下。

地域や社会をよくするためにすべきことを考えたことが「ある」「どちらかといえば、ある」小学生は41.3%、中学生は30.0%で、ともに全国よりも低くなっています。

図1-19 地域や社会をよくするために考えること

Q. 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない



資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」

●テレビやインターネットのニュースを見ている子どもは80%以上。

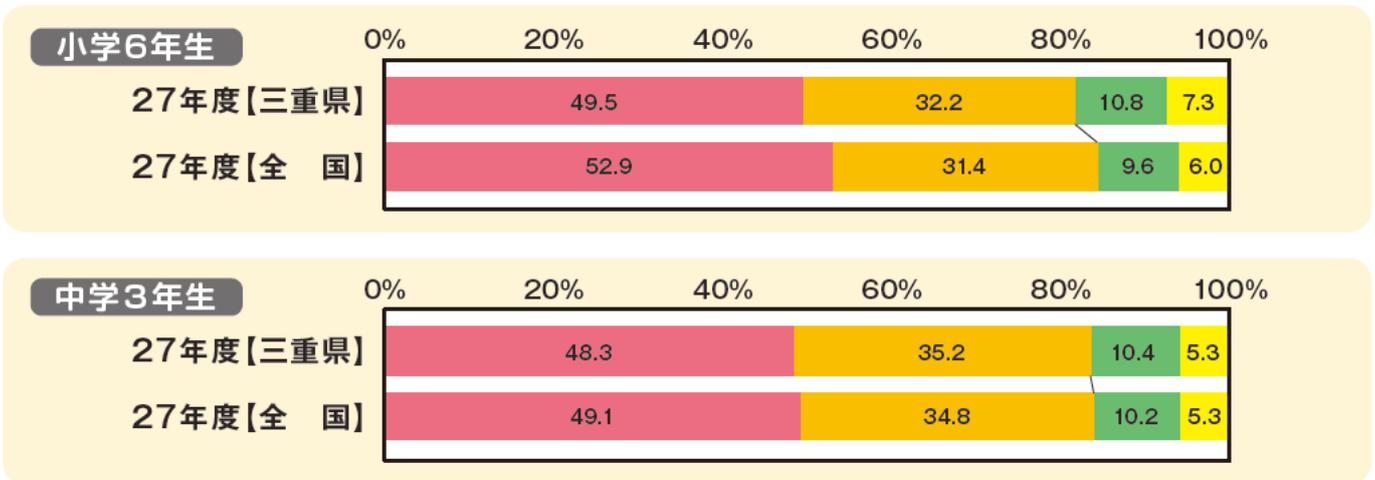
テレビやインターネットのニュースを「よく見る」「時々見る」小学生は81.7%、中学生は83.5%で、ともに全国よりも低くなっています。

図1-20 ニュース番組の視聴

Q. テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか。

(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む)

■ よく見る ■ 時々見る ■ あまり見ない ■ ほとんど、または、全く見ない



資料:文部科学省「全国学力・学習状況調査」